



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7613 URL <http://www.siix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桔梗 芳人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大野 精二 (TEL) (06)-6266-6415
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 平成29年9月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	111,790	5.1	4,723	5.1	5,043	12.7	3,519	△4.9
28年12月期第2四半期	106,362	△5.6	4,494	13.3	4,475	8.0	3,702	22.6

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 2,459百万円(-%) 28年12月期第2四半期 △3,238百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	142.92	134.75
28年12月期第2四半期	147.31	139.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	118,613	53,321	44.6
28年12月期	109,695	51,573	46.8

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 52,885百万円 28年12月期 51,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	24.00	—	26.00	50.00
29年12月期	—	26.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 28年12月期期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	8.1	10,500	15.0	10,500	14.8	7,600	13.5	308.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. 、除外 1社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期2Q	25,200,000株	28年12月期	25,200,000株
29年12月期2Q	573,075株	28年12月期	573,002株
29年12月期2Q	24,626,961株	28年12月期2Q	25,135,984株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、雇用環境の改善や個人消費の増加が継続しており、景気は着実に回復が続いております。欧州では、失業率の低下や個人消費の増加を受け、景気は緩やかに回復しております。アジアにおいて、中国では各種政策効果もあり、景気は持ち直しの動きが見られます。インドネシアやタイにおいては景気は回復基調にあります。日本では、企業収益は改善しており、雇用情勢の改善から個人消費も持ち直し、緩やかな景気の回復が見られます。

このような状況下、当社の当第2四半期連結累計期間の業績において、売上高は1,117億9千万円となり、前年同期に比べて54億2千8百万円の増加(5.1%増)となりました。利益面では、営業利益は47億2千3百万円と前年同期に比べて2億2千9百万円の増加(5.1%増)となり、経常利益は50億4千3百万円と前年同期に比べて5億6千7百万円の増加(12.7%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は35億1千9百万円となり、前年同期に比べて1億8千3百万円の減少(4.9%減)となりました。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。なお、本文中の「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。

①電子(日本)

車載関連機器用部材や産業機器用部材の出荷が増加したことにより、当セグメントの売上高は361億1千8百万円と前年同期に比べて31億6千1百万円の増加(9.6%増)となりました。セグメント利益は13億4千3百万円と前年同期に比べて4億3千1百万円の増加(47.3%増)となりました。

②電子(アジア)

車載関連機器用部材の出荷が増加したことにより、当セグメントの売上高は824億6千7百万円と前年同期に比べて47億6百万円の増加(6.1%増)となりました。セグメント利益は29億2千7百万円と前年同期に比べて5千7百万円の増加(2.0%増)となりました。

③電子(欧州)

車載関連機器用部材の出荷が増加したことにより、当セグメントの売上高は55億6千9百万円と前年同期に比べて12億9百万円の増加(27.8%増)となりました。セグメント利益は1億7千5百万円と前年同期に比べて1千3百万円の減少(7.1%減)となりました。

④電子(米州)

車載関連機器用部材の出荷が増加したことにより、当セグメントの売上高は253億5千8百万円と前年同期に比べて45億6千6百万円の増加(22.0%増)となりました。利益面では、メキシコ工場第2棟の本格稼働に向けた先行投資により発生した費用および一部の終息したプロジェクトの在庫処理にかかる費用が一時的に発生した影響等により、セグメント利益は11億5千1百万円と前年同期に比べて1億2千2百万円の減少(9.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ89億1千8百万円増加し、1,186億1千3百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加によるものです。

負債につきましては、負債合計が前連結会計年度末に比べ71億7千1百万円増加し、652億9千2百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものです。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ17億4千7百万円増加し、533億2千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は46.8%から44.6%に減少いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果、増加した現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は10億6千6百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加額24億6千5百万円および売上債権の増加額23億1千7百万円の資金減少要因に対し、税金等調整前四半期純利益が49億1千1百万円になったことと、減価償却費17億1千9百万円の資金増加要因によるものです。

投資活動の結果、減少した資金は47億7千1百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出25億5千万円および関係会社出資金の払込による支出21億5千6百万円によるものです。

財務活動の結果、増加した資金は47億5百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加額58億1千5百万円によるものです。

これらの結果、当第2四半期末における連結ベースの資金は、96億8千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ9億8百万円の増加(10.3%増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月13日に公表しております平成29年12月期の連結業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したSIIX COXON PRECISION PHILS., INC. を連結の範囲に含めております。

なお、SIIX COXON PRECISION PHILS., INC. は当社の特定子会社に該当しております。

(2) 追加情報

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,813	9,756
受取手形及び売掛金	41,873	43,878
商品及び製品	20,483	21,149
仕掛品	1,007	1,387
原材料及び貯蔵品	7,026	8,108
その他	2,994	4,399
貸倒引当金	△34	△33
流動資産合計	82,164	88,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,397	7,195
機械装置及び運搬具(純額)	6,422	7,084
土地	2,532	2,517
その他(純額)	1,526	1,254
有形固定資産合計	16,878	18,051
無形固定資産	454	504
投資その他の資産		
投資有価証券	3,192	2,573
出資金	3,969	6,124
その他	3,622	3,300
貸倒引当金	△585	△585
投資その他の資産合計	10,198	11,413
固定資産合計	27,531	29,969
資産合計	109,695	118,613

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,752	31,154
短期借入金	9,569	15,330
未払法人税等	754	1,012
その他	5,530	6,514
流動負債合計	46,605	54,011
固定負債		
新株予約権付社債	6,000	6,000
長期借入金	1,602	1,251
退職給付に係る負債	468	465
その他	3,444	3,564
固定負債合計	11,516	11,281
負債合計	58,121	65,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,624	5,624
利益剰余金	41,020	43,565
自己株式	△2,027	△2,027
株主資本合計	46,761	49,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	745	672
繰延ヘッジ損益	4	△3
為替換算調整勘定	4,008	3,078
退職給付に係る調整累計額	△187	△168
その他の包括利益累計額合計	4,570	3,579
新株予約権	—	17
非支配株主持分	241	417
純資産合計	51,573	53,321
負債純資産合計	109,695	118,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	106,362	111,790
売上原価	96,531	100,813
売上総利益	9,831	10,977
販売費及び一般管理費	5,337	6,253
営業利益	4,494	4,723
営業外収益		
受取利息	54	30
受取配当金	98	26
持分法による投資利益	99	87
不動産賃貸料	53	54
為替差益	—	55
物品売却収入	12	62
スクラップ売却益	37	75
その他	148	142
営業外収益合計	503	535
営業外費用		
支払利息	55	76
為替差損	415	—
その他	50	138
営業外費用合計	521	215
経常利益	4,475	5,043
特別利益		
投資有価証券売却益	58	—
特別利益合計	58	—
特別損失		
臨時損失	—	131
特別損失合計	—	131
税金等調整前四半期純利益	4,533	4,911
法人税、住民税及び事業税	1,357	1,552
法人税等調整額	△522	△157
法人税等合計	835	1,395
四半期純利益	3,698	3,516
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,702	3,519

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	3,698	3,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	△72
繰延ヘッジ損益	0	△7
為替換算調整勘定	△6,830	△944
退職給付に係る調整額	14	17
持分法適用会社に対する持分相当額	△117	△48
その他の包括利益合計	△6,936	△1,056
四半期包括利益	△3,238	2,459
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,202	2,476
非支配株主に係る四半期包括利益	△36	△16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,533	4,911
減価償却費	1,736	1,719
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△292	△0
受取利息及び受取配当金	△153	△56
支払利息	55	76
為替差損益(△は益)	656	△100
持分法による投資損益(△は益)	△99	△87
売上債権の増減額(△は増加)	2,927	△2,317
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,376	△2,465
未収消費税等の増減額(△は増加)	△51	△347
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,507	637
前受金の増減額(△は減少)	△223	384
未収入金の増減額(△は増加)	△206	△656
未払費用の増減額(△は減少)	317	548
その他	△416	133
小計	5,898	2,379
利息及び配当金の受取額	212	146
利息の支払額	△30	△88
法人税等の支払額	△1,354	△1,371
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,726	1,066
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,062	△2,550
有形固定資産の売却による収入	16	16
無形固定資産の取得による支出	△36	△101
投資有価証券の売却による収入	240	0
貸付けによる支出	△181	△11
貸付金の回収による収入	13	14
関係会社出資金の払込による支出	△1,202	△2,156
その他	△0	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,212	△4,771
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,493	5,815
長期借入れによる収入	—	112
長期借入金の返済による支出	△721	△528
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△605	△640
非支配株主からの払込みによる収入	98	—
その他	△59	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,781	4,705
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,232	△206
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,500	793
現金及び現金同等物の期首残高	12,473	8,776
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	114
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,973	9,685

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

臨時損失

スロバキア・ニトラ市の外国人労働者の労働許可の取扱い変更にともない、多数の工場従業員が国外退去処分となることで一時的に労働力が不足したため、一部の顧客のビジネスについて、当社グループの他工場へ生産移管したことに対するロジスティック費用等を当社グループが負担したことにより発生したものであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	20,284	63,350	3,958	14,238	101,832	4,530	106,362
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,672	14,411	400	6,553	34,038	372	34,410
計	32,957	77,761	4,359	20,792	135,870	4,902	140,772
セグメント利益	911	2,869	188	1,274	5,244	6	5,251

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	135,870
「その他」の区分の売上高	4,902
セグメント間取引消去等	△34,410
四半期連結損益計算書の売上高	106,362

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,244
「その他」の区分の利益	6
セグメント間取引消去	166
全社費用等(注)	△923
四半期連結損益計算書の営業利益	4,494

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子 (日本)	電子 (アジア)	電子 (欧州)	電子 (米州)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,433	63,959	4,776	17,217	107,386	4,404	111,790
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,685	18,507	793	8,141	42,127	740	42,868
計	36,118	82,467	5,569	25,358	149,514	5,144	154,659
セグメント利益	1,343	2,927	175	1,151	5,598	43	5,642

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主要な製品および商品はワイヤーハーネス部材、オートバイ用部材、設備機械および印刷インキ等であります。

2 報告セグメントの売上高、利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	金額
報告セグメント計	149,514
「その他」の区分の売上高	5,144
セグメント間取引消去等	△42,868
四半期連結損益計算書の売上高	111,790

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,598
「その他」の区分の利益	43
セグメント間取引消去	14
全社費用等(注)	△933
四半期連結損益計算書の営業利益	4,723

(注) 全社費用等の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社の総務部、経理部等管理部門および国内子会社にかかる費用であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。